

# 研究実施のお知らせ

2018年8月20日 ver.1.0

## 研究課題名

統合失調症発症予防を目指した簡便かつ非侵襲的なスクリーニングシステムの開発

## 研究の対象となる方

2016年9月～2018年9月(2年)の約2年間に「統合失調症発症予防を目指した簡便かつ非侵襲的なスクリーニングシステムの開発」の研究のために島根大学医学部に尿を献体された方々。

## 研究の目的・意義

この研究は、児童思春期の精神疾患を発症する前段階で、唾液、尿を用いた非侵襲的で簡便な生物学的マーカーのスクリーニングシステムを構築することを目的としています。精神科疾患の多くは、早期段階において疾患を発見し適切に治療することが、症状や機能障害のより良好な回復につながると報告されています。特に思春期から青年期中期までの発達期が治療介入を行う重要な時期であるとされているにもかかわらず、これまでに患者を早期にあるいは発症前期にスクリーニングできる簡便な方法や生物学的マーカーは確立されていません。これらが確立されれば、精神疾患発症前の児童を早期に見出すことが可能となり、早期介入、早期治療によって多くの患者の予後が改善されることが期待できる研究です。

## 研究の方法

ご提供していただいた尿を試料として、バイオピリン、8-OH-dG の測定を行います。バイオピリン、8-OH-dG 以外の尿中のストレスマーカー、免疫マーカー、補正のための腎機能マーカーを追加測定し、統合失調症群、ハイリスク群と健常児童群を比較します。

収集した情報は、これまでと同様に匿名化して取り扱い、研究用の識別番号を用いて識別し、その対応表は別々に研究機関内にて保管します。

## 研究の期間

倫理委員会での承認日をもって研究開始日とし、2018年12月31日をもって研究終了とします。

## 研究組織

この研究は島根大学医学部精神医学講座が行います。

## 相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身のデータを研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者(研究責任者)にご連絡ください。

島根大学医学部精神医学講座 和氣 玲  
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1  
電話 0853-20-2262 FAX 0853-20-2260